



広
報

みさぎ



消防署第一分署での職場体験（少年式行事）



町の規模

世帯数	1,738 戸
人口	4,378 人
男	2,018 人
女	2,360 人

(平成13年1月31日現在)

平成13年2月14日 (No.220)
 発行 愛媛県西宇和郡三崎町
 三崎町役場 ☎54-1111 印刷
 編集 総務課 豊豫社



少年式を胸に

毎年、立春の日に町内の各中学校では少年式が行われます。少年式は、「自覚・立志・健康」を目標とした学校行事として、少年少女に自覚と責任を促すため、立春の日を中学二年生を対象に元服にちなんで「少年の日」と定められたのが最初で、これまで、生徒による餅つきや意見発表などが行われてきました。

今年の少年式は、二月三日(土)に行われ、三崎中学校九名、二名津中学校十名、串中学校七名の計二十六名が少年式を迎えました。式典では、それぞれが少年式を迎えた決意をとて緊張したおももちで発表し、自覚と責任を新たにしましたことでしょう。式典終了後には、各中学校で記念の行事を実施。三崎中学校・二名津中学校では餅つきを、串中学校では串診療所の阿部先生による記念講演が行われました。

また、三崎中学校では二月二十日に、二名津中学校・串中学校では二月五日に町内の各事業所で職場体験を行い、仕事の厳しさを実際に体験したり業務内容の説明を受けたりと、一日という短い期間ながら将来の夢に一歩近づくことができたのではないのでしょうか。

三崎中学校

何事にも積極的に取り組み、最後まであきらめない。

人に頼らず、自立した行動をとる。

最後まであきらめず、何事にも全力を尽くす。

自分で考えて行動し、その行動には責任を持つ。

どんなことでも前向きに考え、積極的に取り組む。

川井堅司

菊池祐希

松田一気

山本和也

加藤歩美

二名津中学校

まわりに流されない強い意志を持って生きていきます。

阿部敏文

何事にもあきらめず、最後までやり通します。

石崎健太

進路の目標を持って、それを達成できるよう努力します。

宇都宮洋志

病気にかからない健康な体をつくりまします。

金森雄

自分の行動に責任を持ち、得意なものを伸ばします。

小林涼太

自分のやりたいことを見つけて、それに向かって何事にも挑戦していきます。

五島孝紀

自分がやりたい仕事ができるように勉強して学力をつけまします。

山下剣司

良いことと悪いことの区別を付け、自分の個性や特性を伸ばしていきます。

山本貴之

自己中心的な行動をとらず、夢に向かって努力し、規則正しい生活を心がけまします。

阿部真奈美

将来の夢に向かって、いろんなことに積極的に取り組みまします。

和田有加



「自覚・立志・健康」



何事にも挑戦し、最後まであきらめない。
加藤修子

自分のことだけでなく人の気持ちを考えて、責任ある行動をとる。
眞田美紀

積極的にいろいろなことに挑戦する。
谷脇美由紀

何事にも目標を立てて行動し、中途半端にあきらめたりしない。
辻井雅美



串中学校



- | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 有終之美 | 飲水思源 | 進取果敢 | 克己復礼 | 意気衝天 | 直往邁進 | 日進月歩 |
| 渡邊円香 | 清水恵美 | 加藤由梨 | 堀田祥平 | 木村優希 | 木村翔太 | 木戸 遼 |



年金資格期間の点検を!

資格期間が40年に満たないと 老齢基礎年金額が減額されてしまいます



65歳からの年金。受給し始めたら、一生給付が受けられます。生涯、一定の収入が保障されます。

資格期間とは、次のような期間の合計です。老齢基礎年金を受給するためには少なくとも25年の資格期間が必要です。

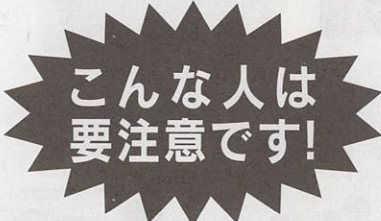
資格期間

保険料 納付済期間	第1号被保険者(自営業、自由業、学生など)…保険料を納めた期間
	第2号被保険者(会社員や公務員)……………厚生年金や共済組合に加入していた期間
	第3号被保険者(会社員や公務員の妻など)…第3号被保険者であることを届け出た期間

免除期間	資格期間には入りませんが、この間の老齢基礎年金は3分の1に減額されます。10年以内なら、後から納めて、受け取る年金額を増やすこともできます。
------	--

カラ期間	加入が任意だったために加入しなかった期間です。資格期間には入りませんが、老齢基礎年金額の計算には反映されません。
------	--

未納期間	保険料を納めなかった期間です。2年以内なら後から納めることができます。
------	-------------------------------------



被保険者の種類が変わったときは、届け出が必要です。以下は、特に届け出を忘れがちな場合です。うっかり届け出を忘れていて、未納期間をつくってしまわないよう、ご注意ください。

- 退職して、第1号被保険者(自営業など)になった
- 結婚して、第3号被保険者(会社員の妻など)になった

合算対象期間 ※カラ期間とは

昭和36年4月以後の次の期間です。これらは受給資格期間には入れられますが、年金額の計算の対象にはなりません。

- ①サラリーマンや公務員などの配偶者で任意加入しなかった期間(昭和61年3月まで)
- ②20歳以上で昼間部の学生だった期間(平成3年3月まで)
- ③20歳から60歳になるまでの間で海外に住所を移していた期間
- ④厚生年金などから脱退手当金を受けていた期間

くわしくは、役場住民課年金係へおたずねください。

国民年金のことをわかりやすく説明します。

春の全国火災予防運動

3月1日(木)～3月7日(水)

～三崎町消防団・消防署第一分署～

「火をつけた あなたの責任 最後まで」

この運動は、火災の発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、地域住民の火災予防思想の一層の普及を図るとともに、火災発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として、全国一斉に実施されます。

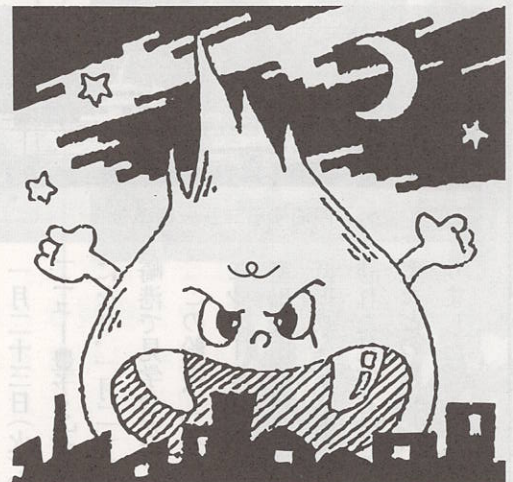


山火事注意報発令中

春先は、山火事が多く発生する時季です。山火事の原因は、林野の開墾による火入れと間伐材、剪定枝等によるたき火、また、ハイカー等の入山者によるタバコの投げ捨てによるものです。大切な緑を守るためにも、火の取り扱いには十分注意しましょう。

山火事を防ぐ7つのポイント

1. 火入れをするときは、必ず消防署へ届け出る事。
2. 火入れ、たき火は、広くて周りに燃えやすいものがない場所で行うこと。
3. 風の強い日や、空気が乾燥しているときは火入れをしないこと。
4. 一度にたくさん燃やさないこと。
5. 水をかけ、さらに土をかぶせる等の処置を行い、後始末を完全に行うこと。
6. 完全に消火するまで、火入れの場所を離れないこと。
7. 日没前には、消火すること。



たちばな女性塾からの お知らせ



去る十一月二十三日に行われまして三崎町文化のつどい二〇〇〇でフリーマーケットを開催しました。おかげをもちまして、今回も盛況で売上の一部をまごころ銀行へ寄付することができました。衣類や品物を寄付してくださいました方々、売上に協力してくださいました皆様に心より感謝いたします。ありがとうございます

ました。〜塾生一同〜
たちばな女性塾は、現在、環境問題の一環としてフリーマーケットを実施したり、男女共同参画についての勉強を行うなど様々な活動を行っています。女性塾の活動に興味のある方や、塾活動に参加してみたい方は左記までお問い合わせください。
お問い合わせ
たちばな女性塾事務局
役場企画課
(☎ 五四一 一一二)



お伊勢踊りを奉納

一月十五日(月)、三崎地区で「お十五日」と呼ばれる無病息災と家内安全を祈願する伝統行事が行われました。当日は、近年にない大雪のため農協選果場内で行われ、数え四十二歳の大厄の男性二人が、別名「あらおもしろの神踊り」といわれるお伊勢踊りをゆつたりとおもしろおかしく披露しました。



お伊勢踊りで安全祈願

元気に豆まき

二月三日(土)の節分の日に、三崎保育園で豆まきが行われました。園内には、いろいろなお面をかぶった怖い鬼達が出現。最初は逃げ回っていた園児達も、最後には「鬼は外 福は内」と元気いっぱい走り回り、豆をまいて鬼を追い払いました。



こわい鬼がやって来たぞ

新造船「ニュー豊予3」就航



停泊するニュー豊予3

三崎〜佐賀関(大分県)航路に一月二十三日(火)から、新造船「ニュー豊予3」が就航することになり、一月二十二日(月)に三崎港で見学会が行われました。この船は、「人にやさしく」をモットーに、身障者トイレや客室出入口の自動扉、安定航行、低振動などの配慮がされており、訪れた見学者は、機関室や操縦室などの真新しい船内を見て回りました。

はいつて安心 交通災害共済にみんなで加入しよう!

交通災害共済

県内では、運転免許人口の増加や高齢化社会の進展、高速道路等の整備により交通事故の危険性が年々高まってきています。

交通災害共済は、不幸にして事故にあわれた方のお役に立つために設立されたもので、ご家族そろって加入されますようお勧めします。

平成13年度の加入受付を下記日程表のとおり実施しますので、加入を希望されます方は、加入申込書に必要事項をご記入のうえ、掛金を添えてお申し込みください。なお、3月15日(木)以降は、役場(総務課)で受け付けておりますのでお申し込みください。

● 交通災害共済加入受付日程表 ●

月日	地域	場所	時間	月日	地域	場所	時間
2月26日(月)	井野浦	井野浦集会所	午前 午後 9時30分～3時	3月8日(木)	札幌	町民会館 (4階ホール)	午前 午後 9時～4時
27日(火)	大佐田	大佐田集会所	9時30分～1時		サザエバヤ 灘		
28日(水)	佐田	佐田集会所	9時30分～1時	3月9日(金)	杉山	町民会館 (4階ホール)	9時～4時
3月1日(木)	与侈	与侈集会所	9時30分～3時		中西		
2日(金)	正野	(オキ)正野集会所	9時30分～3時		大西		
5日(月)	高浦	高浦集会所	9時30分～1時		赤坂		
6日(火)	明神	明神集会所	9時30分～3時		川之元 中尾		
7日(水)	二名津	二名津集会所	9時30分～3時	12日(月)	串	串集会所	9時30分～3時
8日(木)	須賀	町民会館 (4階ホール)	9時～4時	13日(火)	松	松集会所	9時30分～3時
	中村			14日(水)	釜木	釜木集会所	9時30分～3時
	上			平磯	平磯農協倉庫	9時30分～12時	
				15日(木)～	町内全域	役場総務課	8時30分～17時15分

四国電力からのお知らせ
三崎お客さまセンターを廃止します

四国電力におきましては、平成十二年三月からの「電力小売の部分自由化」の実施など厳しさを増す経営環境のなかで、より低廉で安定した電気をお届けするよう経営のあらゆる分野で効率化を進めておりますが、このたび、さらに効率的な業務運営を行うため、みなさま方に長年ご愛顧いただきました「三崎お客さまセンター」を、誠に勝手ながら平成十三年三月末をもちまして閉店し、これまでの窓口業務は、瀬戸お客さまセンターで受けることといたしますので何とぞご理解を賜りますようお願いいたします。

【瀬戸お客さまセンター】
☎(フリーダイヤル)〇二二〇一四一〇一六二六

おわび

平成十三年一月十日発行の「広報みさき」(二百十九号)の中で、次の記事が掲載もれとなっていました。

第四回三崎町議会定例会(三ページ)の記事中

◆ 一般質問

◎山下三郎議員

一直営診療所について

- ①町政懇談会が町内で開催され、意見が集約されたと思うが、その内容と検討をどのようにしているのか、お伺いします。
- ②今後の対応と取組みについて、お伺いします。

紙上より深くおわび申し上げます。

人の動き

平成13年1月1日から1月31日の間、住民課窓口において取り扱いました結婚・出生・死亡・転入転出等をお知らせします。

1月分

- ◎転入6人(男3人・女3人)
- ◎転出4人(男2人・女2人)
- ◎出生2人(男2人・女0人)
- ◎死亡8人(男4人・女4人)
- ◎結婚2組

3月の休日急患診療予定表

※変更の場合がありますから、ご利用の際は、確認して下さい。

3月4日	二名津診療所	54-0743
3月11日	山下医院	54-0073
3月18日	門田医院	54-0034
3月20日	申診療所	56-0032
3月25日	三崎診療所	54-1050

三崎町さざなみ句会

日替りの晴雨に暖意梅ひらく
お別れの熱き茶を点つ寒椿
早梅や退院を待つ老夫婦
舟洗う漁夫ひしめき春浅し
冬浪のかぶせる波もかぶさるる
鴨群るる清見柑園風の渦
佐田岬いせえび跳ねて春迎ふ
梅の香をのせて行きたい笹舟に
寒椿散り重なりて万歩計
蜘蛛の囿に去年のままなる落葉かな
春や嬉し睦み健やか若夫婦
ぐいと飲む男の屠蘇や喉仏
手を添えて汲む若水の匂ひけり
牡丹雪百花につもり小山なす
鏡餅戴くような髪形
声高の浪速言葉や松の内
砂を踏む靴の硬さも春浅し
連れだちて神社仏閣初詣り
雲間よりあかき陽洩るる雪光る
キリストと共に歩まん冬の日も
高齢の子木枯今日も吹き止まず
餅活くるたつぷり寒い水浸し
今朝もまだ降り続いてや雪の窓
置物の蛇の笑顔や新世紀
花のたねまけばじままつわたしです
寒害の軽微を折りみかむぐ
ネッカチーフ頭に冠り着膨れて
八重に咲き朝日に映える寒椿
亡き祖父の想い出なつかし松かざり
二三葉残して生ける寒椿
知床の白引き立てるオジロワシ
母の墓近くて遠しみかん撰る

- 中谷段々子
- 梶谷すみれ
- 金森久栄
- 宮本マサ子
- 高岸敬子
- 中村隆保
- 中井ヤチ子
- 三好益栄
- 松本光子
- 岡部富三郎
- 今川きくえ
- 三河百年
- 脇中一雄
- 長尾カメ子
- 中川長治
- 大川昇太郎
- 阿部八重
- 藤村富士子
- 毛利光子
- 結城時彦
- 万緑
- 小松未遅男
- 佐々木順子
- 伊藤植美
- 中井百寿女
- 大石隆雄
- 宮部すみえ
- 山内須磨子
- 山内良子
- 野本貞恵
- 加藤尚子
- 中谷はる子

暮らしのワンポイント

こたつや電気毛布、カイロなどがあがりたい冬でも、暖房具の使い方によっては「低温やけど」になってしまうこともあります。要注意です。

低温やけど

暖房具の使い方に注意

低温やけどを防ぐには、まずそれぞれの暖房具の注意事項をよく見て使用方法などを守り、さらに使用中は圧迫しないようにしたり、こまめに体の姿勢を変えたりすることが大切です。

使い捨てカイロは長時間体の一部分に固定せず、睡眠中は使わないように注意しましょう。湯たんぽや電気あんか、電気毛布などは、なるべく低温で使用するか、体から離して使うようにしましょう。

電気カーペットは、乗ったときに暖かいと感じるようでは温度が高すぎます。座ると徐々に暖かくなる程度が適温だと覚えておきましょう。

低温やけどになってしまったら、水で冷やしても効果はありません。見た目より重症の場合が多いので、早めに医師の診察を受けてください。



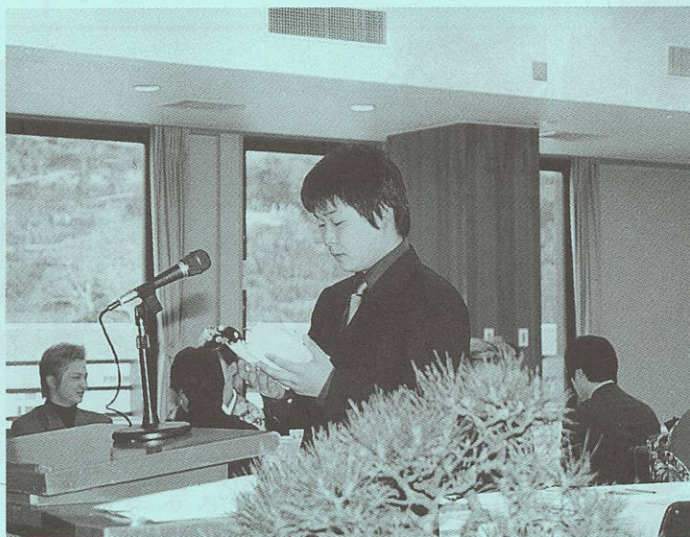
低温やけどは、皮膚の表面ではわずかなやけどに見えても、内部が壊死(体の組織の一部が死ぬこと)してしまうこともあります。ひどい場合は手術が必要になるなど症状は深刻です。

2001年三崎町成人式

—21世紀を拓く三崎の新成人たち勢ぞろい—

社会教育だより

発行者
社会教育課



凛々しく謝辞を読み上げる田中浩二さん

二〇〇一年一月三日(水)、二十一世紀の幕開けにふさわしく晴れやかな雰囲気の中で、平成十三年三崎町成人式がとりおこなわれました。

会場となった町民会館には、新成人の九割に近い四十九名の若者が時間遅しと集まり、懐かしい笑顔と言葉をかわし合っていました。

式典は、杉山町長の式辞や松下議長 の祝辞などが整然と進められ、三崎青年のマンナーのよさがうかがえました。また、本年は、後輩である三崎高校生の太鼓によるお祝いのメッセージも届けられ、新成人の門出を祝うにふさわしい厳肅な上にも華やかな式典となりました。

(関連記事は4ページに)

教育委員会こよみ

2月1日(木)~28日(水)

人形教室彩の会作品展(庁舎ロビーにて)

13日(火) 西宇和郡体育指導委員会

23日(金) 西宇和郡生涯学習推進大会(三崎町民会館)

24日(土) はまゆう合唱団25周年記念コンサート
(町民会館 午後6時30分から)

3月1日(木) 三崎高校卒業式

17日(土) 公立中学校卒業式

19日(月) 三崎高校終業式

23日(金) 公立小学校卒業式

公立小・中学校終業式

新世紀・風のごとく佐田岬を疾走

第33回三崎町駅伝大会開催 快走！二名津中学校優勝杯を奪還

去る1月8日(月・成人の日)第33回三崎町駅伝大会が行われました。当初は7日(日)に予定されていたのですが、雨のための順延によりこの日の実施となりました。幸いなことに日延べによる棄権チームも少なく、昨年よりも6チーム多い48チームのエントリーがありました。コースは、串小学校から(井野浦集会所折り返し)三崎総合体育館までの15.6kmで、各チームとも一本のたすきに思いをつなぎながら駆け抜けました。

中学校男子の部では、一区で区間新記録出す快走を見せた宮部君を要する二名津中学校Aチームが大会記録に迫る走りを見せ、串中学校Aチームや昨年度優勝の佐賀関町神埼中学校をおさえて優勝杯を取り戻しました。また、一般の部では、久しぶりに小中教員チームが優勝し、近年続けていたスポーツ少年団チームの連続優勝に待ったをかけ、若き先生方の面目を保ちました。

今大会を盛り上げた特筆すべきことは、三崎高校から先生や生徒を含めて14チームものエントリーがあり、学校をあげて参加してくれたことと、一般女子の部には近年になく地元(中村地区)の婦人チームがエントリーし、若い女性パワーをいかんなく発揮し、大会に華を添えてくれたことです。また、表彰式では、今大会で連続15回出場を果たした菊池長一郎さんと、連続10回出場となる井上久幸さんが表彰されました。各部の入賞者をたたえるとともに、三崎を愛する御二人(連続出場表彰者)のほほえましいパフォーマンスも飛び出す心温まる表彰式でした。



号砲一発！勢いよくスタートする選手達



連続表彰を受ける
菊池長一郎さんと井上久幸さん



一般女子の部 優勝 三高バレー部



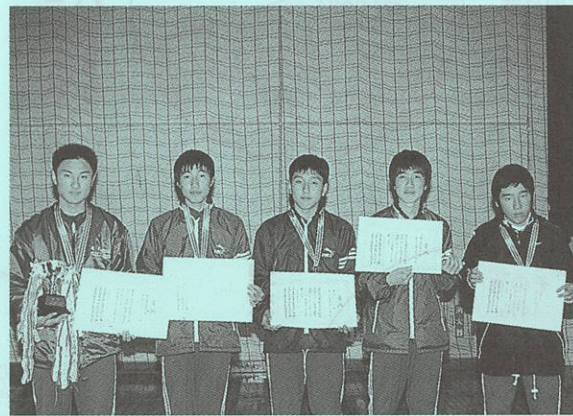
一般男子の部 優勝 小中教員

区 間 賞

《駅伝大会表彰チーム》

5	4	3	2	1	区
五島孝紀	五島洋幸	二宮英大	寺坂翔	宮部興一郎	中学男子
13分43秒	9分27秒	8分33秒	13分13秒	8分05秒(新)	
大力歩	阿部郁海	眞田美紀	清水恵美	平石幸子	中学女子
17分27秒	11分57秒	10分19秒	16分31秒	10分42秒	
河野広	安部慎太郎	金森諒	阿部眞二	谷川一城	高校男子
14分44秒	10分49秒	9分06秒	14分48秒	8分41秒	
川縁正広	菊池拓也	阿部茂之	阿部雅浩	宇藤誠浩	一般男子
15分41秒	11分14秒	10分26秒	15分05秒	10分00秒	
小池知恵	山下明日香	磯崎恵	三瀬晶子	松下千恵	一般女子
19分56秒	13分22秒	11分14秒	17分17秒	11分24秒	

中学男子の部		一般男子	
1位	二名津中 A 53秒05秒	1位	小中教員 1時間04分52秒
2位	串中 A 55分35秒	2位	役場 A 1時間07分54秒
3位	二名津中 B 56分17秒	3位	スポ少年団 A 1時間08分51秒
中学女子の部		4位	三崎高校教員 1時間08分54秒
1位	串中 A 1時間07分43秒	5位	ポスト 21 1時間10分33秒
2位	二名津中 A 1時間10分02秒	6位	インパルス C 1時間13分19秒
3位	三崎中バレー A 1時間11分09秒	一般女子	
高校男子の部		1位	三高バレー部 1時間16分18秒
1位	三高 11 R 1時間00分29秒	2位	商工会婦人部 1時間19分23秒
2位	三高軟式野球部 1時間01分41秒		



中学男子の部 優勝 二名津中A



1区で新記録出した
宮部興一郎君(二名津中学校)



中学女子の部 優勝 串中A



高校男子の部 優勝 三高11R

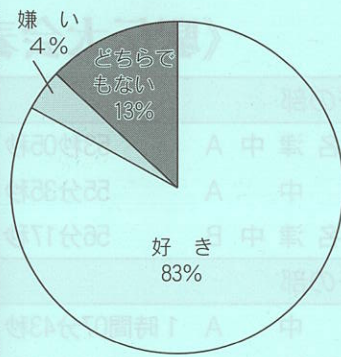


喜びのゴールシーン

21世紀を担う若者の意識は……

成人式を迎え、新たに大人の仲間入りをした四十九名の参加者に恒例のアンケートを実施し、若者の意識調査を行いました。二十一世紀を担っていく若者がどのようなことを考え、三崎町にどのようなことを求めているのかを知るうえで参考にもなります。

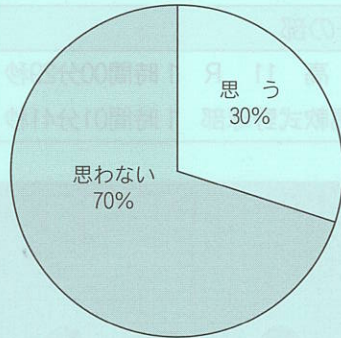
◇三崎町は好きですか



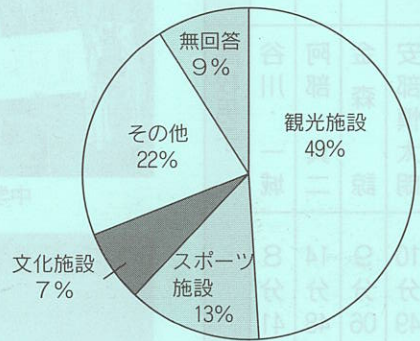
代表して記念品を受け取る森長いづみさん

三崎町を好きとの答えが80%を越え、その理由として、自然の豊かさ・落ち着く・静かななどがあげられている。回答者の9割がふるさとを離れて生活している現実から、ふるさとの自然や人情は、心を癒してくれるようある。しかし、将来的に三崎に住むのかどうかとなると別問題のようで、住みたいとの答えは30%に下がる。若者が住みたいと思える三崎町をどのように作っていくかが課題といえよう。

◇結婚したら三崎に住んでみたいと思いますか

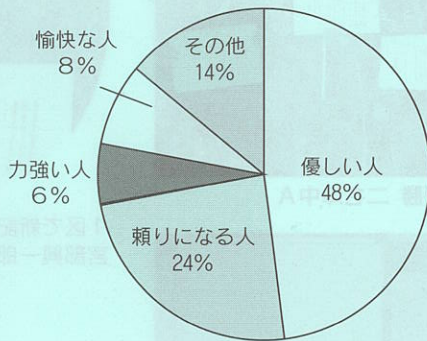


◇三崎町にして欲しいこと



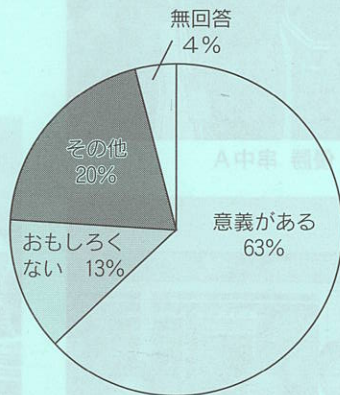
観光の町として開発を求める声が多い。その他の中にも交通の整備やコンビニなど便利さを求めているようである。自然や落ち着きとは相反するところもあるが、自然を生かした観光開発を求めているといったところだろうか。

◇理想の男性・女性像は



時代を反映してか、「優しさ」を求める声が圧倒的に多い。また、昨年に比べ「頼りになる」の割合が増えている。中には、女性に頼りがいを求めている男性も見られるのは、他人に依存する若者が増えている傾向だろうか。

◇今日の成人式をどう思うか



63%の方が「意義がある」と答えている。成人式を迎え大人になった自覚と責任をかみしめているからであろう。一方ではおもしろくない・肩がこるなどの意見も見られ厳粛さだけではあき足らぬ若者の意識がうかがえる。今後成人式を企画していく上で検討を要する課題であろう。

最後に、尊敬している人はいるか否かの質問に対して、60%が「はい」と答え、そのうちの半数が「親」と答えています。今日のように多様な情報・価値観がはびこる中で、親の姿を尊敬の対象としていることは、三崎の地域教育力の表れではないかと思われまます。全国各地で若者のマナーの低下や成人式のあり方が問われている今日、三崎町のように対象者の90%もの参加を得、厳粛で素晴らしい成人式が挙行できたことは全国に誇れることではないかと思えます。



名前をさがす受付の様子

寒風に負けず 健康づくりを

一月三日(水)午後一時から三崎町健康マラソン大会が開催されました。

会場となった総合体育館前には、参加者をはじめ二〇〇名を越える方が集まり、新春初めの行事に歓声を上げました。正月休み中とあって、帰省している方の参加もあり会場をにぎわせてくれました。

当日は、あいにく北風の吹きつける天候でしたが、例年を越える一九五名の方が自分の体力に合わせて、一・五k、三k、五kのそれぞれのコースに挑戦し、見事に全員が完走しました。

中には親子で仲良くゴールするほほえましい場面も見られました。またゴールした参加者には、温かいぜんざいがふるまわれるなど、三崎の新春を祝う行事としてお腹の底から温まる大会となりました。



一足早い出初式

集落の人命・財産を守つて

一月二十四日(水)旧正月にあわせて、串消防団と集落共催による消防出初式が串集会所前広場において開催されました。阿部吉馬分団長(団員二十四名)の挨拶の後、小型ポンプの操作方法について参加者ひとり一人が熱心に指導を受けました。当日は家業止めをして、一世帯一人の参加を呼びかけて開催し、高齢化していく集落の自治消防に役立たせようと努めていました。

出初式の主な内容は、小型ポンプ・消火栓の取り扱い・集会所の避難訓練の実践講習などでした。



親子で体験! 環境に優しいまちづくりを

初挑戦! 真っ黒になりながら炭焼き体験

十二月十四日(木)三崎小学校五年生児童とその保護者が参加し、体験農園炭焼き釜で初めての炭焼き体験を行いました。指導には、山江千一さん(明神)にあたっていただきました。

参加した子どもも保護者も初めてとあって、一つ一つ聞きながらの作業でしたが、二時間あまりのうちに、釜出しと火入れの準備までを終えました。

近年炭は、環境の浄化や健康にとっても有効だとしていろいろと活用されています。できた炭を使って、河川の浄化などにも役立てていきたいものです。

また、一月二十八日(日)四年生児童と保護者が参加し、三崎小ふれあい教室でEM菌を使った浄化液作りを行いました。

講師には、双海町漁協婦人部の富岡会長さんをお招きしその使い方や効果について学習した後、米のとぎ汁を使って浄化液を作りました。

EM菌から作られるものは、洗剤として使うことはもとより、野菜などの生育にも大きな効力があるということで参加したお母さん方も熱心に取り組んでいました。当日作った液は、一週間程度経ってから小学校周辺の下水道に散布し、「ふるさと三崎の美しい海を復元しよう」のスローガンに役立てていきたいです。



お米のとぎ汁で美しいまちづくりを

同和問題を考えるー 若者の人権意識について

例年成人式にさいしアンケートを実施している。その中に同和問題にかんする事項もあり、その回答から現代の若者の人権感覚をうかがうことができる。

まず、「部落差別はあると思うか。あると感じるときはどんな時か。」の問いに対し、答えはグラフ①のとおりである。無回答も含めて40%の人が差別を感じているということは、部落差別の根深さを感じさせる。

そんな中で、注目すべきことは、結婚問題で差別を感じるとの答えが9%にとどまっていることである。また、グラフ②のとおり同和地区出身者との結婚も反対しないと答えた人が96%にも上っている。新成人にとって結婚がとりわけ切羽詰ったことではないにしろ、人生の最大の関心事であることは確かである。その問題に対し、同和地区出身ということでは反対しないということは、同和教育の進展であると考えてよいのではないだろうか。

また、グラフ③のように、結婚相手の条件として75%が人柄をあげ、その人個人を判断しようという傾向を示している。も

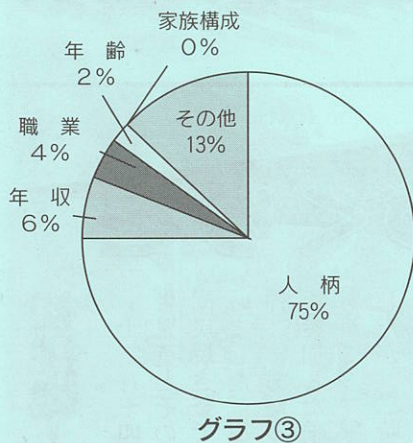
ちろん、いざ結婚となると本人

だけでなく、いろいろな人のつながりがかわつてくるわけだが、あくまで本人を介してのことなので、人間性の重視は望ましい傾向であり、古い価値観からの脱皮が図られているといえる。しかし、これが現実問題となった時、家族やまわりの意見に押され、本人の意思がどれだけ尊重されるのが問題なのである。グラフ①にかえるが、若者の人権意識に変化が見られても、四割の方が何らかの部落差別を感じており、まだまだまわりには部落差別を容認する環境があるといえる。

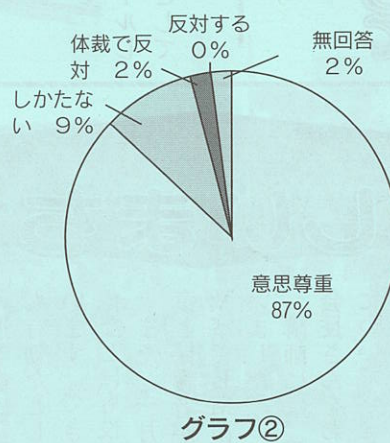
特に就職に関して差別を感じる割合が多いのは、単に部落問題だけでなく、職業による貴賤感や企業戦略なども影響しており、この分野での同和教育の遅れが指摘できる。

三崎町でも本年度、新たに人権集会を取り組むなど、様々な形で同和教育を進めているが、まだまだ解決すべき課題は多い。これらを一つ一つ洗い出し、住みよいまちづくりのために同和教育を進めていきたいものである。

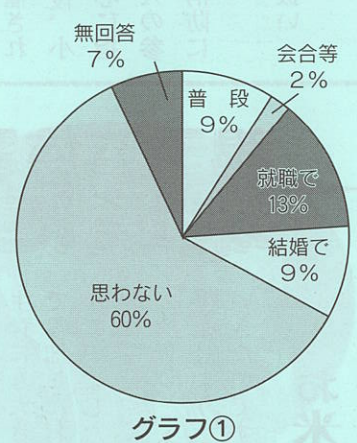
◇ 結婚する場合の条件は



◇ 家族や親戚の人が同和地区出身の方と結婚しようという場合



◇ 部落差別はあると思うか。そう感じるときは



あみだ句会

(新春句会より)

旅づかれ遊びつかれて着ぶくれて
八十路越え雑煮の数の急にへり
老いる程事はかどらぬ年の暮れ
注連飾りどの家見ても清らかに
墓所よりのはるけきながめお元日
海に道つけて木枯向かひ来る
ちぎれ雲茜色ねと初日の出
新世紀孫の話や老いふたり
さねの音昔なつかし隣家かな
夜のゆたか厨に餅の米水漬き

- 松本ツタ子
- 中村栄一郎
- 西村マスヨ
- 山本マスエ
- 西上ミツヨ
- 阿部ヨシ子
- 菊池タツエ
- 中村千代香
- 池上 松子
- 池上 馨

お知らせ

◇ 新会員を募集しています。

佐田岬ボランティア21では、新会員を募集しています。生涯学習の一環として、いろいろなボランティアを通して、住みよいまちづくりのための活動していきます。あなたも参加しませんか。

◇ 作品を募集しています。

教育委員会では、様々な文化活動の成果を「社教だより」やロビー展などで作品や活動を紹介し、町内の文化活動を応援していきたいと考えています。対象は、町内で文化活動を行っている団体でも個人でもかまいません。どしどしお寄せください。

問い合わせ先 三崎町教育委員会社会教育課

☎五四一一一